

# 小規模企業景況調査（島根県企業）簡易版

「平成 22 年度第 1 四半期：調査」

全国商工会連合会集計データによる分析

## <調査概要>

調査対象：島根県下 10 商工会（出雲隠岐 6 石見 4） 企業（出雲隠岐 90 石見 60）

調査時点：平成 22 年 4 月、5 月、6 月

調査方法：対象企業へ個別協力要請、経営指導員による直接配布回収。企業に自記または聞き取り

## <産業全体>

### ・業況の推移

県下業況はDI値（景気動向指数：前年同期比）は、製造業ではマイナス 22.8（前期比マイナス 10.4 ポイント）、建設業はマイナス 33.4（同プラス 18.6 ポイント）、小売業ではマイナス 30.2（同プラス 37.3 ポイント）、サービス業はマイナス 41.0（同プラス 4.6 ポイント）で、製造業では悪化しているが、それ以外の業種では改善傾向である。いずれも悪い状況に変わりなく景気の回復には程遠い結果となった。

### ・売上高と採算性の推移

県下商工会地区全業種平均のDIは、売上高でマイナス 33.1（前期比プラス 16.2 ポイント）で、採算DIはマイナス 35.9（同プラス 5.9 ポイント）であった。売上高の前期比では、全業種とも改善が見られるものの、採算では製造業・建設業で悪化した。いずれも悪化の域を脱しきれない状況が続いている。

## <製造業>

製造業のDIは、売上でマイナス 13.6（前期比プラス 19.7 ポイント）で上向きの状況であったが、採算DIはマイナス 31.9（同マイナス 11.0 ポイント）で下向きの状況であった。来期（平成 22 年 7 月～9 月）の見通しは、採算では改善するものの、売上では悪化すると予測している。経営上の問題は「需要の停滞」が極めて大きく、「生産設備の不足・老朽化」や「製品ニーズの変化」が続いている。

## <建設業>

建設業のDIは、完成工事高でマイナス 20.8（前期比プラス 27.2 ポイント）であった。採算DIは、マイナス 45.9（同マイナス 1.9 ポイント）、業況DIはマイナス 33.4（同プラス 18.6 ポイント）で、採算・業況の前期比で大幅な改善となったが、依然として悪い状況が続いている。来期（平成 22 年 7 月～9 月）の見通しは、売上・採算・資金繰りで悪化すると予測している。経営上の問題としては「官民の需要停滞」が極めて高く、「民間の需要停滞」や「請負単価の低下・上昇難」が上位に位置づけられている。

## <小売業>

小売業のDIは、売上高でマイナス 39.4（前期比プラス 20.6 ポイント）、採算でマイナス 34.8（同プラス 12.7 ポイント）、資金繰りでマイナス 21.0（同プラス 19.0 ポイント）で大幅な改善となった。来期（平成 22 年 7 月～9 月）の見通しは、資金繰り以外ではさらに改善すると予測している。経営上の問題として「購買力の他地域への流出」が最も大きく、「需要の停滞」「消費者ニーズ変化」が上位に位置づけられている。

## <サービス業>

サービス業のDIは、売上高でマイナス 41.0（前期比プラス 8.2 ポイント）、採算でマイナス 34.0（同プラス 11.6 ポイント）、資金繰りではマイナス 30.3（同プラス 3.0 ポイント）であり、いずれも改善している。来期（平成 22 年 7 月～9 月）の見通しは、売上・採算・資金繰り共にさらに改善すると予測している。経営上の問題としては「需要の停滞」が極めて高く、「利用者ニーズの変化」「利用料金の低下・上昇難」などが上位を占めている。

業種	産業全体			出雲・隠岐（全体）			石見（全体）		
	1～3月	4～6月	前期比	1～3月	4～6月	前期比	1～3月	4～6月	前期比
売上	▲ 49.3	▲ 33.1	16.2	▲ 38.4	▲ 34.1	4.3	▲ 65.0	▲ 31.7	33.3
採算	▲ 41.8	▲ 35.9	5.9	▲ 36.0	▲ 29.4	6.6	▲ 50.0	▲ 45.0	5.0
資金繰り	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業況	-	-	-	-	-	-	-	-	-

業種	製造業			建設業			小売業		
	1～3月	4～6月	前期比	1～3月	4～6月	前期比	1～3月	4～6月	前期比
売上	▲ 33.3	▲ 13.6	19.7	▲ 48.0	▲ 20.8	27.2	▲ 60.0	▲ 39.4	20.6
採算	▲ 20.9	▲ 31.9	▲ 11.0	▲ 44.0	▲ 45.9	▲ 1.9	▲ 47.5	▲ 34.8	12.7
資金繰り	▲ 33.3	▲ 18.2	15.1	▲ 32.0	▲ 12.5	19.5	▲ 40.0	▲ 21.0	19.0
業況	▲ 12.4	▲ 22.8	▲ 10.4	▲ 52.0	▲ 33.4	18.6	▲ 67.5	▲ 30.2	37.3

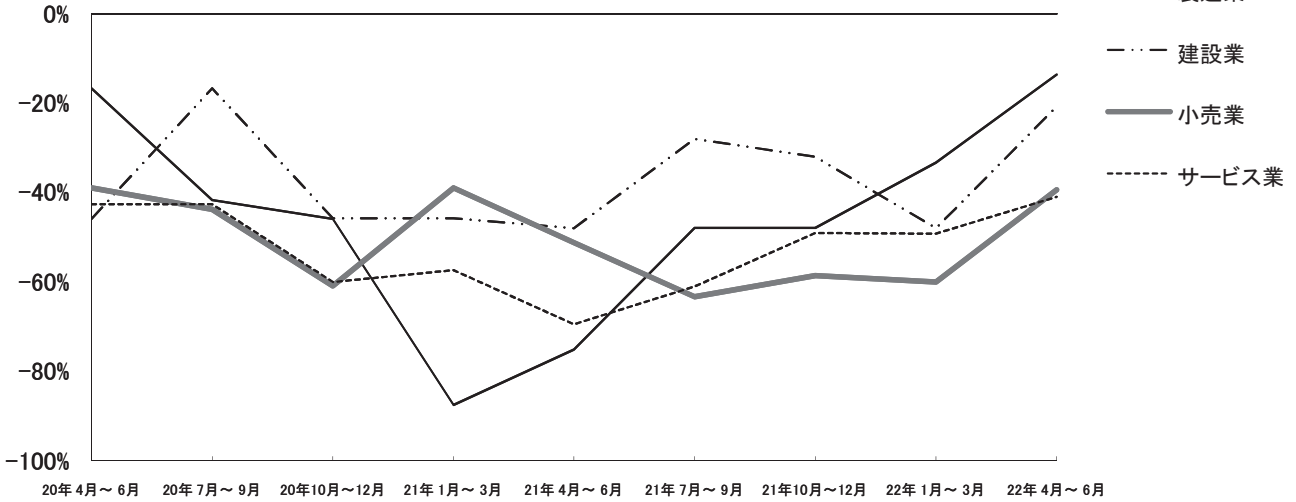
### 《来期見通し》

業種	サービス業			業種	製造業 H22/7～9月	建設業 H22/7～9月	小売業 H22/7～9月	サービス業 H22/7～9月
	1～3月	4～6月	前期比					
売上	▲ 49.2	▲ 41.0	8.2	売上	▲ 18.2	▲ 37.4	▲ 32.5	▲ 30.3
採算	▲ 45.6	▲ 34.0	11.6	採算	▲ 22.7	▲ 50.0	▲ 25.6	▲ 25.0
資金繰り	▲ 33.3	▲ 30.3	3.0	資金繰り	▲ 18.2	▲ 29.2	▲ 23.2	▲ 28.6
業況	▲ 45.6	▲ 41.0	4.6	業況	▲ 19.1	▲ 33.3	▲ 23.3	▲ 34.0

※【DI値】とは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての「増加（上昇・好転・長期化）」企業割合と「減少（低下・悪化・短期化）」企業割合の差を示すものである。

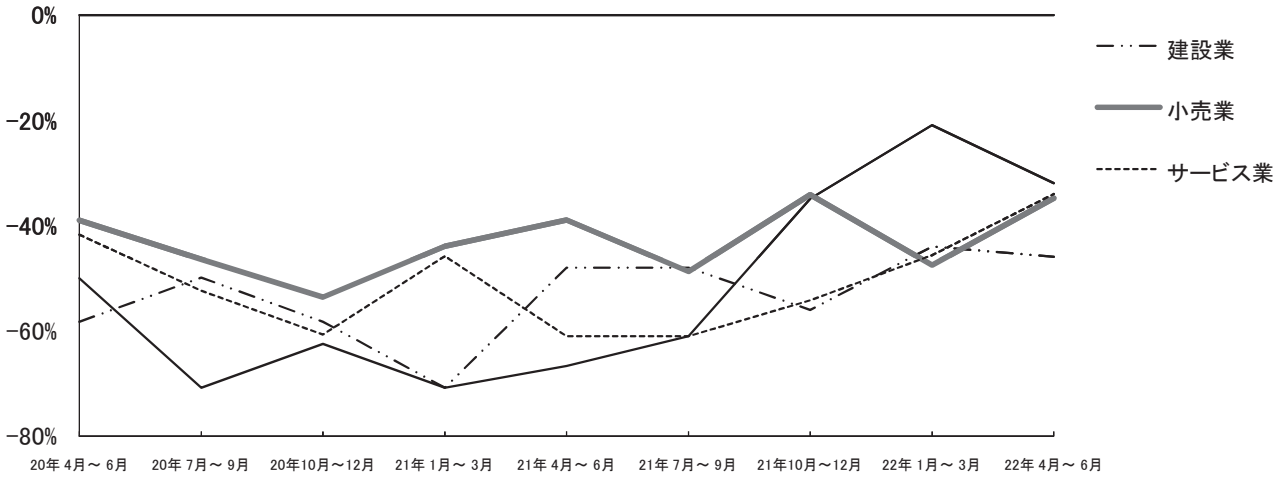
### 島根県 全産業

D. I 売上(完成工事)額の推移—前年同期比—



### 島根県 全産業

D. I 採算の推移—前年同期比—



### 島根県 全産業

売上額推移(月別指数)

